

学校経営目標：夢と希望をはぐくむ学校

教育目標： 考える子 思いやりのある子 やりぬく子

本宮市立本宮小学校

学校だより第27号

令和4年3月22日

校長 穂山俊之



本小だより

すべては子どもたちの笑顔のために

本年度の様々な教育活動が、まもなく終わりを迎えようとしています。

「コロナ渦」といわれるようになってから、丸3年が経過しました。ここに来て、まだまだ油断はできないものの、ようやく出口が見えてきたように思えます。

手探りの中で、できることと・できないことを判断しながら、教育活動を進めてきた3年間。その経験値を生かして、昨年度の「教育活動を止めない」という方針から、今年度は、感染症対策を継続しながら、少しでも元の教育活動に戻していくことを心がけてまいりました。

おかげさまで、保護者、地域の皆様にも、直接、子どもたちの活動を

ご覧いただける機会が、以前よりは増やすことができたのではないかと考えております。

また、規模や方法こそ変わったものの、昨年よりも多くの活動を行うことができたかもあると、子どもたちの「よさ」に数多く出会うこともできました。

日々の学校生活の中で見つけた子どもたちの「よさ」をできるだけたくさん、保護者の皆さまにもお伝えしたいという一心で、号を重ねてきたこの「本小だより」は、第27号をもって、今年度の最終号となります。

きっと、私が直接目にすることができなかった子どもたちの「よさ」が、この1年間、数多くあったことと思います。また、「よさ」があったにもかかわらず、私がそれを感じ取れなかったり、言葉に表す力がなかったりしたこともあったことでしょう。

お伝えしきれなかった部分については、どうかご容赦ください。

ただ、学校評価で、「学校だよりの発行」や「ホームページの更新」など、「開かれた学校づくり」の部分において、高い評価をいただいたことは、

「毎日、毎回の小さな積みかさねを続けて努力することは、必ず成果として現れるのだ。」ということ、あらためて認識できた機会となり、自信に繋げることができました。感謝申し上げます。



裏面に続きます。

いつもいつも細かい字で、お詫びせねばなりません、またお時間があるときにでも、読み返して
いただけたなら幸いです。（バックナンバーは、本校HP にUP中です。）

いよいよ明日は、本年度の締めくくりとなる卒業式です。コロナ禍にあって、「今できること」に
心を込めて、学校経営目標である「夢と希望をはぐくむ学
校」を目指してまいりました。その推進力となったのは、子
ども達や職員のがんばりと笑顔の力であり、保護者・地域の
皆様のご支援の力です。本当に、「感動・感激・感
謝」の三感の思いでいっぱいです。ありがとうございました。
来年度も、引き続き、本校教育活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

すべては子どもたちの笑顔のために……。



本番さながら 立派な参加態度

卒業式練習

3月14日（火）、16日（木）、20日（月）の3日間に
それぞれ1時間ずつ、6年生と先生方が体育館に集まり、卒
業式の練習を行いました。

さすがは、本宮小の自慢の6年生です！

集中して話を聞き、思いを込めて、真剣に練習に臨む姿には感心させられました。コロナ禍で制限
が多かったこの3年間でしたが、そんな状況だからこそ、育まれる心
や力があるんだなあと、あらためて、子どもたちのたくましさ、力強
さを感じました。

明日は、いよいよ卒業式当日。

制限がある中ででの式とはなりますが、マスクなしで、友だちや先生
方と笑顔を見せ合える場面が、昨年度より、数多く作れるのではない
かと思っています。

素晴らしい卒業式となりますように……。

令和4年度修了式

1年間の締めくくりがしっかりとできました！

3月22日（水）の2校時に、令和4年度の修了式を
校内テレビ放送で実施しまし
た。

6年生を除いた1年生から
5年生までが、各教室で修了
式に臨み、全校生を代表して
5学年の代表児童が、修了証
書を受け取りました。

1年間の締めくくりがしっ
かりとできました。



寄贈 ポータブルスピーカー

3月14日（火）、本宮小
学校の前にある電気店
「本芝」様より、
Bluetooth 対応ポータブ
ルスピーカーを寄付して
いただきました。



本芝様、ありがとうご
ざいました。大切に使用
させていただきます。